

第 16 回六会環境フェア 報告

1) 六会中学校 1 年生の環境学習

1/11(金)

中学校体育館でゴミの分別・出し方について学習しました。(講師:環境事業センター職員)

1/17(木) クリーンキャンペーン

クラス毎に指定された公園でゴミを収集し六会駅前公園で講師の指導のもと分別を体験しました。



2) 一般向け講演会

1 月 17 日(木) 10 時～12 時 六会市民センター 3 階ホール
テーマ:「冷蔵庫整理収納講座～家庭の冷蔵庫から食品ロスをへらす～
講師:冷蔵庫収納家 福田かずみ 氏

食品ロスの現状、冷蔵室(賞味期限と消費期限)、野菜室(過剰廃棄と野菜の切り方)、冷凍室(災害時にも強い収納)について具体例をもとにお話がありとても参考になりました。



2/21(木) 市外視察研修会 報告

千葉県にある 2 つの工場を 29 名で見学しました。

1) 東洋ガラス 千葉工場

いろいろなガラスびんを年間 12 万トン作っている工場です。ガラスびんはけい砂を主な原料として作られてきましたが、リサイクル技術が進み今では原料のほとんどが回収した空きびんを砕いたカレットだそうです。

ガラスびんは循環しているためゴミにはならず環境にも優れた材料であることを知りました。

2) キッコマン もの知りしょうゆ館(千葉工場内)

しょうゆは大豆、小麦、食塩と麹菌の力を使って工場生産され、大豆はしょうゆのうまみ、小麦は甘みや香りを作り出し、食塩水はもろみを発酵させるとき雑菌の繁殖を抑え保存がきくようにする働きがあります。一度栓を開けたしょうゆは品質が変化し味が落ちていきます。開けたてのおいしさと香りは、①栓をしっかりと締める、②少なくなったら小さな容器に入れかえ、③冷蔵庫に保管、で保てるそうです。

